

気象集誌編集委員会からのお知らせ

気象集誌の印刷スタイルおよび編集方針の変更について

気象集誌は、67巻1号(1989年2月号)より新しい出版方式(電子出版)および印刷スタイル(A4判)で刊行されます。これにより、以下に御紹介しますように、フロッピー・ディスクによる印刷用原稿の受け入れも可能になりました。従来よりも図表を大きく、活字も読み易くした印刷論文を、より迅速にお届けできるようになるものと期待しています。なおフロッピーにより印刷用原稿をお送りいただいた論文については、ページチャージが1ページにつき2,000円の割引となります。カラー・ページについても、従来より安価に受け入れる方針で検討を進めています。

編集委員会では、これを機会に気象集誌の編集方針方針自体も見直し、新たな方針のもとに出発することとしました。まず気象集誌の性格として、近年新たな研究分野が発展しつつあることを考慮し、「気象集誌は気象学の基礎および応用、これに関連する大気物理・大気化学、ならびに気候系や地球・惑星流体に関する研究分野の学術論文を発表する機関誌」と位置づけます。さらに従来の気象学会会員の枠をこえた、これら研究成果のフォーラムとするため、日本気象学会員外からの投稿を受け付けることとしました。会員外からの投稿については、ページチャージが1ページ当り500円の割増しとなりますが、これは会費納入により学会活動の維持に寄与している会員との、負担の公平を図ろうとするものです。会員各位におかれては、上記の趣旨を御理解のうえ、気象集誌の新方針、また会員外の研究者への周知方に宜しく御協力の程をお願いします。

フロッピー・ディスクによる印刷用原稿の提出について

気象集誌では印刷用原稿をフロッピー・ディスクに収納されたディスク・ファイルの形態でも受け付けて

います。これは入力されたフロッピー・ディスクを貸していただくことにより、データを出版業者のシステム(LATEX)に取り込み版下を作成する方法で、お借りしたフロッピー・ディスクは業者が責任をもって返却します。ただ不慮の事故に備えて、バックアップ・コピーを御手許に保存しておいて下さい。

フロッピー・ディスクの作成は NEC PC-9801 または APPLE Macintosh を用い、下記の要領をお願いします。

1) NEC PC-9801 の場合

ソフトウェア: WORD STAR

LATEX (拡張子".TEX" のファイル) 一太郎 (全て英数モードで作成した拡張子".JXW" のファイル)

提出形態: データの入った5インチ 2DD または 2HD ディスク

その他の: MS-DOS 上のソフトウェア

提出形態: 同上のディスクに入った起動ソフト、およびデータの入ったディスク(両者が同じディスクでも可)

*ただし TWIN STAR はデータ変換が困難なため不可

2) APPLE Macintosh の場合

データの入った3.5インチ 2DD ディスクを提出
上記ソフトウェアで書ききれない数式、特殊文字等、また著者として特に留意させたい表記(ベクトル表示など)は、一度手持ちのプリンターで出力したものに赤ペンで記入し、添付して下さい。

フロッピーの送付は、投稿論文の査読が終了した段階で受け付けるものとします。投稿者は担当の編集委員に査読の終了を確認のうえ、フロッピーを編集委員長宛にお送り下さい。